

第2回(6月期) 番組審議会 議事録

1、日時 :平成 21 年6月 24日(水)午後8時

2、場所 :京都府京丹後市峰山町丹波825番地の一1
NPO 法人京丹後コミュニティ放送1階事務所内

3、委員の出席 委員総数7名

出席委員4名 中西 敏行(会長)
藤村 肇(委員)
渡邊 歩(委員)
安田 秀俊(委員)

欠席委員3名 藤井 美枝子(副会長)
安達 昇平(委員)
浜野 里美(委員)

放送事業者側出席 川戸 省吾(放送局長)

4、議題 6月1日開局からの経過報告、番組試聴、及び放送法第3条の4第5項に
関する報告

議題1

放送法(抄)の確認

議題2

6月1日開局後の放送の状況について

議題3

開局後の市民からの反応について

議題4

放送時の注意すべき点その他

○中西会長から開会の挨拶があり議長席につく。

議長は議題1の放送法について放送局長に説明を求めた。

○放送局長は資料にそって放送法(抄)第1章総則から読み上げるとともに

説明を行った。

議長は委員の了解をえた後、議題2に進む。

5、議事概要

開局からの番組全般についてのダイジェストを試聴し、意見、質問、指摘事項の有無を問い、審議の結果各委員の了承を得た。

○放送局長は6月1日の開局からの放送の流れを説明。

つづいて許しをえて議題3の開局後のメール、ファックスを紹介し、事後の対応にいて述べた。引き続き番組のダイジェストを試聴。

6、審議内容

委員：通勤途上でも放送を聞いてるとか、少し感度の弱い場所などの報告もあるがどのように対応しているか。

放送局長：聴取者から連絡があった場合室内アンテナ(コード)を持参しラジオの位置、アンテナの方向を調整するなどの対応をしている。

委員：スタート時点では聴取者、スポンサーとのトラブルもないようで結構です。

委員：開局おめでとうございます。スムーズに進んでいるようでFMたngoをきいていて、今のところ際立って気に障る番組は無いように思う。

委員：開局から放送を聴いているが、周りの他局と比べて見劣りしないようです。

委員：丹後の方言で放送が聞けてほっとしている。

委員：わざとらしい方言は、意図的ですか？

放送局長：番組のコマーシャルだけ意図的にエリア的な方言を使用しているが、番組の中では普通の会話でやってもらっています。是非そのあたりを意識して聞いていただけたらと思います。

委員：今のままですすめていけば楽しいものが出来るのではないかと思います。

○議題4で、放送局長から曲のフェードインの際音量が途中のまま数秒続いていたとか、まぎらわしい音の連続する曲を流したため、事故ではないかと思われたこと等の報告がなされたが、事故ではない旨が述べられた。

議長は一連の説明の中で審議すべき事項の有無を問うたが、全員放送について問題は無いとの意見で一致。

議長は最後に次回の開催日7月22日(水)の確認を行い閉会の言葉を述べて番組審議会は9時20分に終了した。

7、審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日
特になし

8、審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

- ① 平成21年6月26日(金) 本社事務所内に掲示
- ② 平成21年7月3日(金) モーニングサンド番組内において放送。
- ③ 弊社ホームページ <http://fm-tango.jp/> に掲載

9、その他参考事項
特になし